

# 区域指定時着手工事に係る届出書の記入例と添付書類

## [土地の形質変更（盛土/切土）に関する工事の場合]

### 国様式15「宅地造成及び特定盛土等に関する工事の届出書」

様式第十五 区域指定時の届出書(土地の形質の変更)

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の届出書

令和〇年〇月〇日

鹿児島市長 殿

第21条第1項  
宅地造成等工事規制区域  
第40条第1項  
特定盛土等規制区域

工事主 住所 鹿児島市〇〇町〇〇-〇  
氏名 (株)〇〇不動産 代表取締役 〇〇 〇〇

宅地造成及び特定盛土等規制法 {第21条第1項} 第40条第1項の規定により、下記の工事について届け出ます。

記

1 工事施行者住所氏名	鹿児島市〇〇町〇〇-〇 〇〇建設(株) 代表取締役 〇〇 〇〇	
2 工事をしている土地の所在地及び地番(代表地点の緯度経度)	鹿児島市〇〇町〇〇-〇 (緯度:北緯37度71分86秒3、 経度:東経130度28分25秒4)	
3 工事をしている土地の面積	〇〇〇.〇〇平方メートル	
4 盛土のタイプ	平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土	
5 盛土又は切土の高さ	盛土〇.〇メートル (※盛土, 切土, 盛土又は切土のいずれかの高さを記入)	
6 盛土又は切土をする土地の面積	〇.〇平方メートル	
7 盛土又は切土の土量	盛土	〇.〇立方メートル
	切土	〇.〇立方メートル
8 工事着手年月日	令和 〇 年 〇 月 〇 日	
9 工事完了予定年月日	令和 〇 年 〇 月 〇 日	
10 工事の進捗状況	予定通り	

[注意]

- 1 工事主又は1欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。
- 2 2欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。
- 3 本届出書及び添付書類に記載された個人情報は、宅地造成又は特定盛土等規制法の運用を目的として、市町村等の行政機関への情報提供及び届出情報の公表に利用いたします。

### 記載方法及び留意事項

#### 工事主住所氏名

土地所有者、宅地造成等に関する工事の請負契約の注文者又は請負契約によらないで自らその工事をする者を記入。

#### 1 工事施行者住所氏名

工事を現地で実際に施行している者を記入。

#### 2 工事をしている土地の所在地及び地番

- ・土地の登記事項証明書に記載された所在・地番を記入してください。なお、二筆以上にわたる場合は、当該地番全てを記入。
- ・緯度、経度については、当該土地の中で面積が最大となる代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第1位まで記入。

#### 3 工事をしている土地の面積

「2欄」の土地の総面積を記入。  
(実測又は土地の登記事項証明書に記載された面積)

#### 4 盛土のタイプ

下記に該当する盛土のタイプに○印を記入。

- |                                |                                       |
|--------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 平地盛土  | 勾配1/10以下の平坦地において行われる盛土で谷埋め盛土に該当しない盛土  |
| <input type="checkbox"/> 腹付け盛土 | 勾配1/10超の傾斜地盤上において行われる盛土で谷埋め盛土に該当しない盛土 |
| <input type="checkbox"/> 谷埋め盛土 | 谷や沢を埋め立てて行う盛土                         |

#### 5 盛土又は切土をする土地の高さ

- 実際に盛土又は切土をする部分の最大の高さ(届出規模判定高さ)を記入。  
【高さの考え方】
- ・盛土の最下端から最上端まで又は切土の最下端から最上端までの高さ
  - ・盛土と切土を同時に行う場合は、両方を含めた最下端から最上端までの高さ

#### 6~7 盛土又は切土をする土地の面積/土量

実際に盛土又は切土をする部分の総面積・総土量を記入。(※6の面積が届出規模判定面積)

#### 8~9 工事着手年月日/工事完了予定年月日

工事に着手した日、完了予定年月日を記入。

#### 10 工事の進捗状況

予定通りか、遅延しているかについて記入。  
遅延している場合は、その対策も合わせて記入。

※申請者、工事主及び工事施行者が法人である場合には、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

添付書類 下表に示す図面を添付して提出してください。

図面の種類	明示すべき事項	縮尺	備考
位置図	方位、道路及び目標となる地物	1/10,000以上	
地形図	方位、土地の境界線	1/2,500以上	等高線は2mの標高差を示すものとする
土地の平面図	方位、土地の境界線、盛土又は切土をする土地の部分、崖、擁壁、崖面崩壊防止施設、排水施設、地滑り抑止杭又はグランドアンカーその他の土留の位置	1/500以上	植栽、芝張り等の措置を行う必要がない場合は、その旨を付すこと

※次の①から⑤に該当する規模の工事である場合は、上表の図面に加え、盛土又は切土をしている土地及びその付近の状況が分かる写真等を添付してください。

- ①盛土で高さが2m超の崖を生ずるもの
- ②切土で高さが5m超の崖を生ずるもの
- ③盛土と切土を同時に行い高さが5m超の崖を生ずるもの
- ④盛土で高さが5m超えとなるもの
- ⑤盛土又は切土を行う土地の面積が3,000㎡を超えるもの(工事前の地盤面と工事後の標高差が50cmを超える場合)